

意見交換 Pick Up!

当日の意見・質問の一部をご紹介します。

Q 「新たな共働のまちづくり」の考えを聞かせて欲しい

A まちづくり協議会が頑張っている活動などを、皆さんにもっと知っていただき、理解を深め、参画してもらうという仕組みが必要だと思う。そのために市がまずやるべきことは、人材育成。専門性をもった人材を地域で生み出すように、市がバックアップしなければいけない。そうしたときに、新たな姿の共働のまちづくりが生まれ、地域ができあがってくるのではないかな。

Q 想定外の災害に対して、何か対策はしているか

A 一般的な対応として、避難所は、災害の状況に応じて2～3日程度の開設は可能。しかし、それが長期化した場合、仮設住宅の問題や、災害時に発生するごみや漂流物をどう対処するかといった問題は、その時に総合的に判断し、県や国と協議しながら対応する。

Q 新体育館は、運動公園と併設してはどうか

A 新体育館の場所は、あるべき大きさや機能、どのような場所に建てたら良いかということ、いろいろな方のご意見を聴いて最終的に決めたい。提案については、勉強させていただきたい。



Q 8つの柱の「スタートアップ(起業)の支援」について、説明してほしい

A 起業したい、誰かに相談したいと思っても、小郡にはそういう場所が少ないと思う。シニアの方は経験を生かして新たなチャレンジ、若い方は自分で何かを起こしたいという方も出てくる。その方の相談のよりどころを作りながら、新たなチャレンジができるような環境を作り、新設した「創業者支援」も含めて、新しい企業の動きを、目標を持ってバックアップしていきたい。

Q コミュニティバスが使いづらい

A 市では、市内各所にコミュニティバスを走らせているが、昨年度の市民アンケートで、「使い勝手が悪い」といった意見を多数いただいた。現在、バスルート、乗継ぎ、便数などについて、意見や案を出しているところである。市民の皆さんが、いろんなところに行けるように、相談を積極的に受けている。アイデアなどお持ちであれば、ぜひご意見をいただきたい。

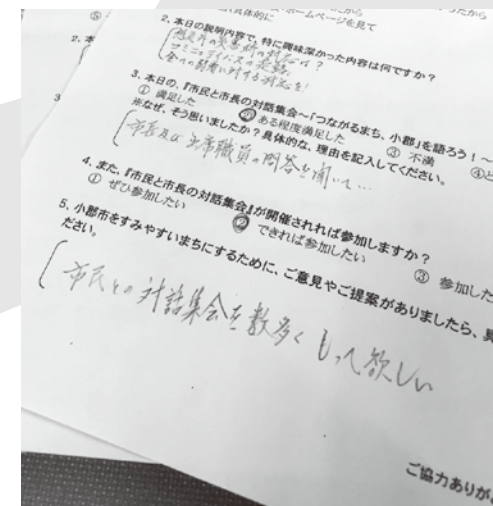
対話集会を終えて

対話集会を終えて「市長の話を直接聞けてよかった」「今後でも対話の機会を設けてほしい」「もう少し時間がほしかった」など、さまざまなご意見をいただきました。

市では、今後、市民の皆さんのご意見をお聞きするため、さまざまなかたちで“対話の場”を設けていきます。

“つながるまち、小郡”実現のため、皆さんのご理解とご協力をお願いします。

※対話集会の議事録を、市ホームページ『Web市長室』に掲載しています



加地市長が考える 8つの柱

①市民みんなが主役のまちづくり ～いつでもどこでもつながる～

- ・市民と市長の対話集会
- ・「地域共働スペース」の設置
- ・「市民共働レポート」の導入

②市民の役に立つ所づくり ～英知結集！民の力とつながる～

- ・「小郡政策研究所」の設置
- ・民間からの人材登用
- ・「公民連携室」の設置

③新たな共働のまちづくり ～課題解決に地域がつながる～

- ・「協働のまちづくり」の総括
- ・「市民ファシリテーター」の育成
- ・「一括地域まちづくり交付金」の新設

④市民が「誇れる」まちづくり ～クロスロードでつながる～

- ・「農・食の集客施設」構想
- ・七夕ミズベリング宝満川活性化計画
- ・スタートアップ(起業)の支援

⑤健康・安心で暮らせるまちづくり ～助け合いの心をつなげる～

- ・「地域交通ネットワーク」の確立
- ・がん早期発見プロジェクト
- ・シニア能力の積極活用

⑥子どもを産み育てたいまちづくり ～子育て親子とつながる～

- ・「子ども未来部」の創設
- ・「子育て支援コンシェルジュ」の充実
- ・「待機児童0」への整備

⑦子どもが主役のまちづくり ～まちの未来とつながる～

- ・小規模校の魅力化推進
- ・大規模校の環境カイゼン
- ・「図書館機能」の充実

⑧豊かな心を育むまちづくり ～元気と笑顔でつながる～

- ・市民参加による「体育館整備計画」検討
- ・「観光まちづくり研究会」の設置
- ・歴史文化人材育成事業



7月24日～8月9日(全5回)、市民主役のまちづくりを進めるため、市内5か所で『市民と市長の対話集会「つながるまち、小郡」を語ろう!』を開催しました。集会では、市長によるマニフェスト「8つの柱」の説明、市の予算説明、市民の皆さんとの意見交換を行いました。

参加者は計608人にのぼり、意見交換では56人から市政に対するさまざまなご意見をいただきました。今後、皆さんのご意見などを参考に、市長マニフェストを精査し、市政に反映していきます。ご参加いただいた皆さん、ありがとうございました。

「つながるまち、小郡」始動

市民と市長の対話集会を開催しました